

# 平成 24 年度 決算のあらまし



ひと まち しくみ づくり



足立区社会福祉協議会



## 目 次

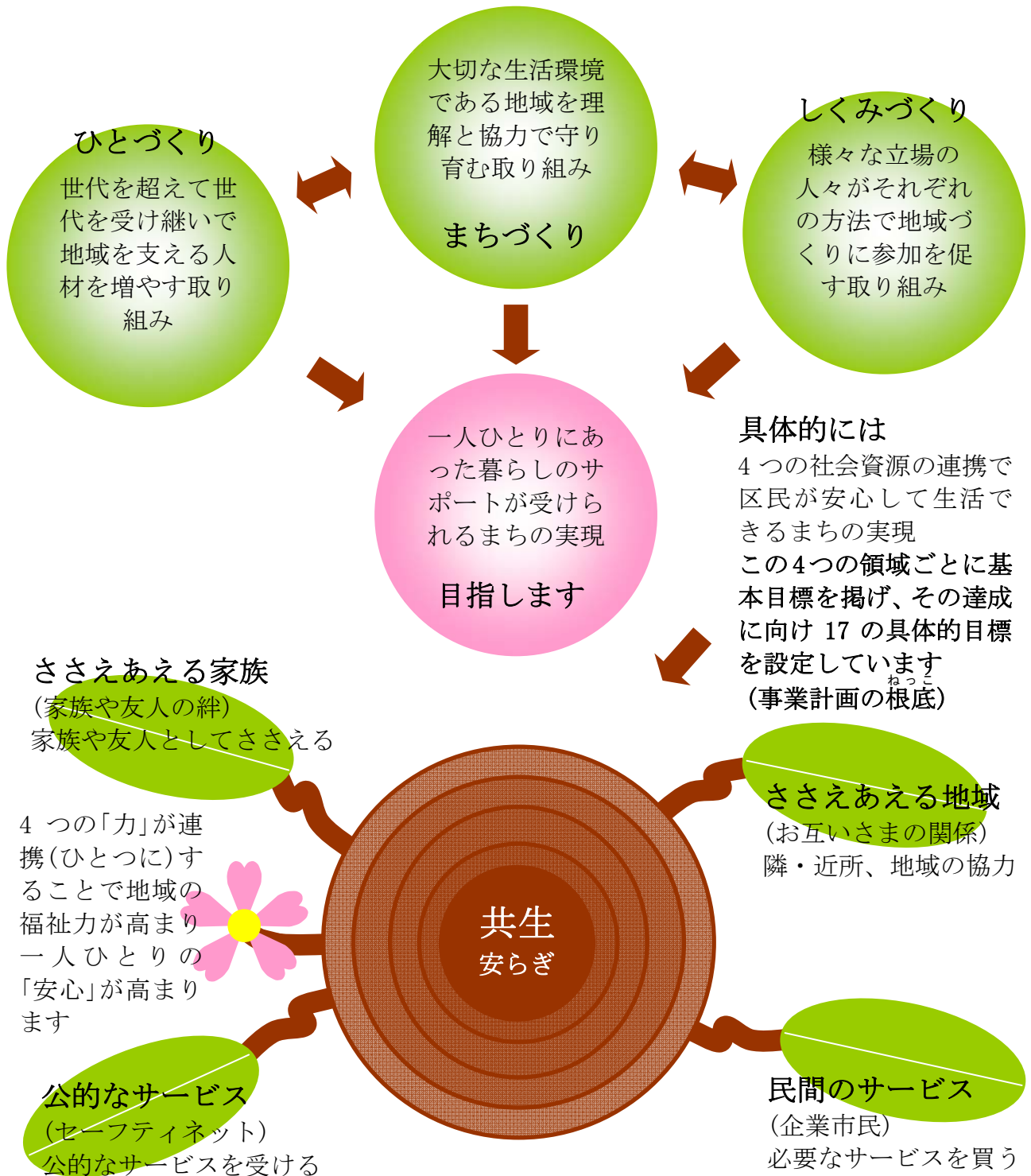
I	事業概要	1
1	取り組み状況	1
	(1) 基本理念	1
	(2) 基本方針	2
II	平成 24 年度法人組織図	5
III	資金収支決算	6
1	資金収支決算総括表	6
2	経理区分別資金収支決算内訳表	7
3	事業別資金収支決算内訳表	9
	(1) 法人運営事業	9
	(2) 福祉ボランティア基金運営事業	10
	(3) 地域福祉事業	11
	(4) ボランティア活動推進事業	13
	(5) 助成事業	15
	(6) 生活福祉資金貸付事業	16
	(7) 福祉サービス利用援助事業	16
	(8) 基幹地域包括支援センター事業	17
	(9) 地域包括支援センター関原事業	18
	(10) 受託事業	19
	(11) 障がい者保護雇用清掃事業	21
	(12) 歳末たすけあい運動事業	22
4	参考資料	23
	(1) 収入財源内訳(会計合算)	23
	(2) 主な自主財源の推移	23

# I 事業概要

## 1 取り組み状況

### (1) 基本理念

足立区社会福祉協議会は、平成 19 年度に策定した地域福祉活動計画に基づき、だれもが暮らしやすい地域づくりの推進役として、大樹のように地域に根を張り、小枝のように地域の隅々まで行き届くよう、ささえあえる地域づくり、人づくりを積極的に行っています。(下図)



(2) 基本方針

足立区社会福祉協議会の行動計画である第2次社協発展・強化計画(平成24年度～平成26年度計画)に基づき、引き続き、計画に掲げる4つの基本目標と17の具体的目標の達成に向け、一層の事業推進に努めています。

① 4つの基本目標と17の項目

使命	基本目標	項目	関連頁及び項目番号
くらし	一人ひとりを大切にしていきます	誰でも気軽にできる「活動」を支援します	12 - (4) - ② 13 - (4) - ④ 18 - (10) - ②
		誰でも安心して生活できるよう支援します	10 - (3) - ①・②・⑤ 11 - (3) - ⑥ 12 - (3) - ⑪ 13 - (4) - ⑤ 16 - (8) - ① 17 - (8) - ②・③ 17 - (9) - ①・② 18 - (9) - ③・④
		困りごとの解決を一緒に考えます	15 - (6) - ① 16 - (8) - ① 17 - (9) - ①
		求められる情報を適切に提供します	8 - (1) - ③ 9 - (1) - ④ 13 - (4) - ④ 15 - (7) - ① 16 - (7) - ② 16 - (8) - ① 19 - (10) - ⑤
まちづくり	一緒に築き上げていきます	様々な地域での「活動」をつなげていきます	8 - (1) - ①・② 11 - (3) - ⑧・⑨・⑩ 14 - (4) - ⑧ 18 - (10) - ① 21 - (12) - ①
		「活動」の情報を発信し、共有できるようにします	8 - (1) - ①・③ 10 - (3) - ③ 11 - (3) - ⑨ 12 - (4) - ② 14 - (5) - ③ 16 - (8) - ① 17 - (9) - ① 18 - (10) - ①
		お互いに支えあえる場所・関係づくりを推進します	9 - (1) - ④ 10 - (3) - ③
		地域が元気になる「活動」を広めます	8 - (1) - ③ 12 - (4) - ① 16 - (8) - ① 17 - (9) - ①

使命	基本目標	具体的目標	関連頁及び項目番号
まちづくり	共に考え、共に実行していきます	地域貢献活動に取り組む企業・団体を応援します	8 - (1) - ①・③
		地域と企業を結ぶかけはしになります	8 - (1) - ①
		福祉サービス提供の担い手のネットワークを整備します	16 - (8) - ① 17 - (8) - ③ 18 - (9) - ④ 19 - (10) - ⑤
		時代にあった福祉サービスの充足と質の向上を支援します	16 - (8) - ① 17 - (8) - ③ 20 - (10) - ⑥・⑧
しくみづくり	地域福祉の中核を担っていきます	行政と協働し、福祉サービスの質を向上させていきます	17 - (8) - ② 17 - (9) - ② 20 - (10) - ⑦ 20 - (11) - ①
		住民の権利を擁護するしくみを強化します	15 - (7) - ① 16 - (7) - ② 19 - (10) - ④・⑤
		誰もが安心して生活できる地域づくりを進めます	10 - (3) - ④ 11 - (3) - ⑦ 13 - (4) - ⑥ 14 - (5) - ①・②・③ 15 - (5) - ④
		福祉活動に関わる人材の育成に取り組めます	9 - (1) - ④ 13 - (4) - ③・④ 14 - (4) - ⑦ 16 - (8) - ① 19 - (10) - ③・⑤ 21 - (12) - ①
		地域の課題、区民のニーズに即したサービスを提供します	14 - (4) - ⑦ 16 - (8) - ① 21 - (12) - ①

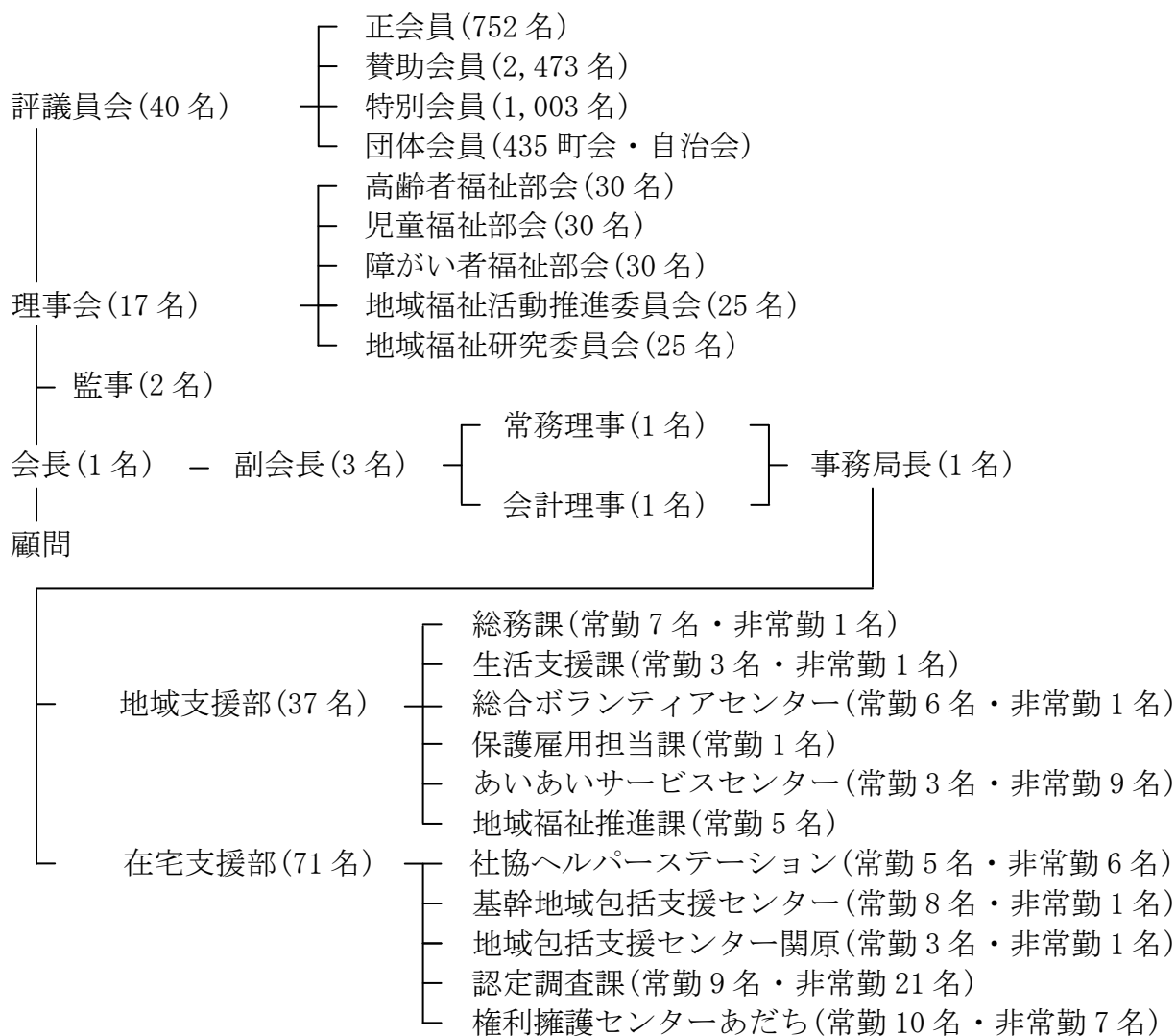
② 4つの重点項目

重点項目	取組内容	関連頁及び項目番号
権利擁護センターの機能強化	<p>成年後見制度支援事業や福祉サービス利用援助事業、高齢者あんしん生活支援事業の普及に加え、潜在需要発掘のためのPR活動を推進するとともに、社会貢献型後見人の養成や成年後見区長申立て支援(緊急事務管理)の充実、区民生活支援員の有効活用等、センター機能強化に向け計画的に取り組んだ。</p>	<p>15 - (7) - ① 16 - (7) - ② 19 - (10) - ④・⑤</p>
ボランティアセンターの機能強化	<p>地域のボランティア活動やボランティア活動者を増やしていくため、既存の講座・講習会等の取り組みに加え、「ここあだちカレッジ同窓会」を開催(新規1回21名参加)し、活動者同士の交流や地域活動の発掘・結びつけを積極的に行った。</p> <p>また、若年層の取り込みとして、帝京科学大学の平成25年度新規開講講座「ボランティア論」にゲストスピーカーとして参画するため、ボランティア活動の活性化に向けた効果的な授業内容について企画検討した。</p>	<p>12 - (4) - ①・② 13 - (4) - ④ 14 - (4) - ⑧ 18 - (10) - ②</p>
地区社協設立を目指した基盤整備	<p>地区社協(地域ささえあい基礎組織)の設立に向けて、7地区に8ヶ所のモデル地域を設定し、出前講座(55回)、顔合わせ会(17回)、見守り活動(2回)等を実施した。</p> <p>社会的孤立を防ぐ取り組みとして、居場所づくり(サロン)の新規立ち上げ(5ヶ所)と継続支援(サロン参加者延べ3,592名増)を実施した。また、実践報告を交えた居場所づくりフォーラム(参加者160名)を開催した。</p> <p>地域の課題を共有し解決できるよう支援していくため、全常勤職員を対象に地域福祉コーディネーターの育成(基礎研修)を実施した。</p>	<p>8 - (1) - ③ 9 - (1) - ④ 10 - (3) - ③ 15 - (7) - ① 16 - (7) - ② 16 - (8) - ① 17 - (9) - ① 19 - (10) - ⑤</p>
地域と連携した防災体制の確立	<p>災害に関する出前講座(5回延べ88人)を開催し、発災時の避難場所や災害備蓄品の確認、また、災害時の要援護者マップの作成など、地域における防災体制の確立に努めた。また、職員が実践的な災害救護活動ができるよう、防災士の資格取得(3名)や防災服の整備、災害ボランティアセンターの運営訓練等を実施し、災害に対する知識、対応能力向上に努めた。</p>	<p>8 - (1) - ② 13 - (4) - ③・④ 16 - (8) - ① 17 - (9) - ①</p>

## II 平成24年度法人組織図

設立年月日 昭和30年3月19日

法人認可日 昭和40年6月30日



(注記) 役員、部会員、委員は定数、会員数は平成25年3月31日現在値、職員数は平成24年度の組織定数を記載している。

なお、職員には組織定数のほか、保護雇用担当課で非常勤1名、援助者15名、作業員32名、社協ヘルパーステーションでパートヘルパー62名、地域包括支援センター関原でパートタイマー1名を雇用した。(職員総数220名)

### Ⅲ 資金収支決算

#### 1 資金収支決算総括表

(単位：円)

会計名		予算額(A)	決算額(B)	差異(A－B)	
一般会計	前期末支払資金	80,910,000	80,908,742	1,258	
	収入	898,764,000	890,677,271	8,086,729	
	支出	868,644,000	833,048,088	35,595,912	
	当期末支払資金	111,030,000	138,537,925	△27,507,925	
公益事業特別会計	前期末支払資金	12,714,000	12,713,519	481	
	収入	187,092,000	179,727,168	7,364,832	
	支出	187,092,000	176,220,091	10,871,909	
	当期末支払資金	12,714,000	16,220,596	△3,506,596	
その他の特別会計	歳末たすけ あい運動事 業特別会計	前期末支払資金	0	0	0
		収入	12,150,000	11,494,626	655,374
		支出	12,150,000	11,494,626	655,374
		当期末支払資金	0	0	0
合計	前期末支払資金	93,624,000	93,622,261	1,739	
	収入	1,098,006,000	1,081,899,065	16,106,935	
	支出	1,067,886,000	1,020,762,805	47,123,195	
	当期末支払資金	123,744,000	154,758,521	△31,014,521	

(注記) 予算額は補正後予算額を記載している。また、収入は経常活動による収入、施設整備等による収入、財務活動による収入の合計額、支出には経常活動による支出、施設整備等による支出、財務活動による支出、予備費の合計額を記載している。



## 2 経理区分別資金収支決算内訳表

### (1) 一般会計

#### ① 収入の部

(単位：円)

会計(経理)区分	当年度決算額(A)	前年度決算額(B)	増減額(A-B)	増減率
法人運営事業	613,007,922	538,614,077	74,393,845	13.81%
福祉ボランティア基金運営事業	2,174,082	3,240,003	△ 1,065,921	△32.90%
地域福祉事業	33,939,079	30,191,064	3,748,015	12.41%
ボランティア活動推進事業	18,317,023	18,149,647	167,376	0.92%
助成事業	5,911,658	5,284,920	626,738	11.86%
生活福祉資金貸付事業	20,410,000	22,110,397	△ 1,700,397	△7.69%
福祉サービス利用援助事業	18,609,914	20,145,259	△ 1,535,345	△7.62%
基幹地域包括支援センター事業	66,627,629	58,826,616	7,801,013	13.26%
地域包括支援センター関原事業	111,679,964	111,154,201	525,763	0.47%
小計	890,677,271	807,716,184	82,961,087	10.27%

#### ② 支出の部

(単位：円)

会計(経理)区分	当年度決算額(A)	前年度決算額(B)	増減額(A-B)	増減率
法人運営事業	557,418,739	547,304,274	10,114,465	1.85%
福祉ボランティア基金運営事業	2,174,082	3,240,003	△ 1,065,921	△32.90%
地域福祉事業	33,939,079	30,191,064	3,748,015	12.41%
ボランティア活動推進事業	18,317,023	18,149,647	167,376	0.92%
助成事業	5,911,658	5,284,920	626,738	11.86%
生活福祉資金貸付事業	20,410,000	22,110,397	△ 1,700,397	△7.69%
福祉サービス利用援助事業	16,569,914	19,178,107	△ 2,608,193	△13.60%
基幹地域包括支援センター事業	66,627,629	58,826,616	7,801,013	13.26%
地域包括支援センター関原事業	111,679,964	111,154,201	525,763	0.47%
小計	833,048,088	815,439,229	17,608,859	2.16%

(2) 特別会計

① 収入の部

(単位：円)

会計(経理)区分	当年度決算額(A)	前年度決算額(B)	増減額(A-B)	増減率
受託事業	87,357,540	85,668,725	1,688,815	1.97%
障がい者保護雇用清掃事業	92,369,628	84,000,812	8,368,816	9.96%
歳末たすけあい運動事業	11,494,626	11,554,675	△60,049	△0.52%
小計	191,221,794	181,224,212	9,997,582	5.52%

② 支出の部

(単位：円)

会計(経理)区分	当年度決算額(A)	前年度決算額(B)	増減額(A-B)	増減率
受託事業	87,357,540	85,668,725	1,688,815	1.97%
障がい者保護雇用清掃事業	88,862,551	88,350,556	511,995	0.58%
歳末たすけあい運動事業	11,494,626	11,554,675	△60,049	△0.52%
小計	187,714,717	185,573,956	2,140,761	1.15%

(3) 会計合算

(単位：円)

会計(経理)区分	当年度決算額(A)	前年度決算額(B)	増減額(A-B)	増減率
収入の部	1,081,899,065	988,940,396	92,958,669	9.40%
支出の部	1,020,762,805	1,001,013,185	19,749,620	1.97%

### 3 事業別資金収支決算内訳表

#### (1) 法人運営事業

##### ① 組織運営

決算額	94,689,172 円	前年度比	12.87%減
財源内訳	自主財源 149,626,724 円 その他 651,631 円 ※収支差額 55,589,183 円は前期末繰越金(60,556,242 円)とあわせて運転資本(当期末支払資金)とする。		
事業目的	本会事業の安定的な経営基盤を確保するため、会員増強等による財源確保に努める。		
年度実績 (成果等)	<p>(1) 役員会等の開催</p> <p>① 理事会(理事定員 17 名) 3 回(5 月・11 月・2 月)</p> <p>② 評議員会(評議員定員 40 名)※表彰式含む 3 回(5 月・11 月・2 月)</p> <p>③ 監査会(監事定員 2 名) 2 回(5 月・11 月)</p> <p>(2) 会員会費 14,274,800 円(前年比 84,980 円増)</p> <p>(3) 寄附金 7,705,275 円(前年比 2,670,726 円減)</p> <p>(4) 資産運用 運用配当金 7,618,995 円(前年比 2,106,361 円減)</p> <p>(5) 赤い羽根共同募金事業への協力</p> <p>① 街頭募金(15ヶ所) 1,332,281 円(前年比 48,448 円増)</p> <p>② 職域募金 28,259 円(前年比 8,284 円減)</p> <p>③ イベント募金 674 円(前年比 1,684 円減)</p> <p>(6) 民生委員部会(4 部会)への助成 55 万円(前年比同値) ※ 子育て部会・生活福祉研究部会・主任児童委員部会・広報部会</p> <p>(7) イベント支援 後援 9 件(前年比同値)</p>		

##### ② 事務局運営

決算額	450,943,334 円	前年度比	5.40%増
財源内訳	区補助金 430,614,364 円 自主財源 16,094,270 円 その他 4,234,700 円		
事業目的	効率的、効果的に事業を推進するため、事務局体制を適宜整備する。		
年度実績 (成果等)	<p>(1) 人件費 430,614,364 円(前年比 17,674,194 円増) ※中途採用者・退職者含む 93 名(前年比増減なし)</p> <p>(2) 事務局管理費 20,328,970 円(前年比 5,423,027 円増)</p> <p>(3) 分担金 3 件(社会を明るくする運動・こころの健康フェスティバル・民生委員活動PR運動)</p> <p>(4) 災害救護活動用に防災服(75 着)、ヘルメット(137 個)を全職員に貸与した。(経費 2,093,910 円)</p>		

##### ③ 調査・研究・企画・広報事業

決算額	8,135,745 円	前年度比	17.12%減
財源内訳	自主財源 8,135,745 円		
事業目的	本会の運営に関するお知らせや各事業案内、各種講座・講習会・イベント情報を分かりやすく掲載する。		
年度実績 (成果等)	<p>(1) ホームページの運営</p> <p>① 更新 121 回(前年比 23 回減)</p> <p>② アクセス件数 36,628 件(前年比 22,382 件増)</p> <p>(2) 社協だより「支枝愛」の発行 4 回(7 月・10 月・12 月・3 月)</p> <p>(3) 公社ニュースときめきへの掲載 12 回(毎月)</p>		

④ 地域福祉活動推進事業

決算額	2,742,888 円	前年度比	6129.16%増
財源内訳	東社協補助金 2,632,000 円 自主財源 110,888 円		
事業目的	地域住民が主体的に参加、協働していくために小地域福祉活動地域(モデル地域)の推進強化を図り支え合えるまちづくりを構築する。 東日本大震災にかかる被災地から避難してきている方と、地域住民や地域機関との交流機会をつくり、地域住民として生活が支援できるように情報提供支援する。		
年度実績(成果等)	(1) 第5回住みたいまちコンテスト実施回数1回 受賞者14名 (2) ここあだちカレッジ ボランティアセンターへ事業移管 (3) 地域福祉懇談会・出前講座 55回実施(前年比5回増) (4) 地域福祉推進プロジェクト ①職員地区担当制実施 8ヶ所 (5) 東日本大震災にかかる孤立化防止事業 交流イベント等5回		

⑤ 連絡・調整事業

決算額	279,000 円	前年度比	0.90%増
財源内訳	自主財源 279,000 円		
事業目的	本会事業の円滑な運営を図るため、足立区民生・児童委員協議会と調整し、関連事業の連携に努める。		
年度実績(成果等)	(1) 足立区民生・児童委員協議会と連携し、関連事業を実施することで、情報の共有化、関わりを強化した。		

⑥ 部会・委員会運営事業

決算額	628,600 円	前年度比	2.12%減
財源内訳	自主財源 628,600 円		
事業目的	足立区民生・児童委員協議会と連携し、部会・委員会を開催し、専門的事項について、学習(研究)する。		
年度実績(成果等)	(1) 部会 ① 高齢者福祉部会(部会委員28名) 4回(前年比同値) ② 障がい者福祉部会(部会委員29名) 3回(前年比1回減) ③ 児童福祉部会(部会委員29名) 4回(前年比1回増) (2) 委員会 ① 地域福祉研究委員会(委員25名) 6回(前年比同値)		

(2) 福祉ボランティア基金運営事業

① 福祉ボランティア基金運営事業

決算額	2,174,082 円	前年度比	32.90%減
財源内訳	自主財源 2,174,082 円		
事業目的	福祉ボランティア基金を安全的かつ効率的に運用し、運用益をボランティア活動推進事業に配分することにより、ボランティア活動を推進する。		
年度実績(成果等)	(1) 基金の運用益をボランティア活動の事業費や普及・啓発費に充当した。(運用配当金及び事業充当額 2,174,082 円)		

### (3) 地域福祉事業

#### ① 緊急援護事業

決算額	903,726 円	前年度比	4.13%増
財源内訳	自主財源 903,726 円		
事業目的	福祉事務所を通して、緊急保護者への交通費や母子生活支援施設等に緊急入所した世帯へ日用品セット購入費の一部を支給する。		
年度実績 (成果等)	(1) 支給額 ① 交通費 784,000 円(前年比 35,877 円増) ② 日用品セット購入費 119,726 円(前年比同値)		

#### ② 要保護者生計維持資金貸付事業

決算額	4,610,384 円	前年度比	84.42%増
財源内訳	自主財源 4,610,384 円		
事業目的	福祉事務所を通して、生活保護を申請した方に、生活保護受給に至るまでのつなぎ資金の貸付を行なう。		
年度実績 (成果等)	(1) 貸付額 2,500,000 円(前年比同値)		

#### ③ ふれあいサロン支援事業

決算額	685,396 円	前年度比	25.00%減
財源内訳	自主財源 672,770 円 その他 12,626 円		
事業目的	高齢者や障がい者の仲間づくりや閉じこもり防止のための地域交流の場づくり及び子どもが健全に育つために行われる住民等の非営利かつ自主的、自発的な活動を支援する。		
年度実績 (成果等)	(1) ふれあいサロン総数 58 ヶ所(前年比 5 ヶ所増) ① 内訳 高齢者サロン 44 ヶ所 障がい者サロン 2 ヶ所 のびのび親子ひろば 12 ヶ所 ② サロン参加者 延べ 12,836 人(前年比延べ 3,592 名増) ③ サロン開催数 790 回(前年比 276 回増) (2) ひろば連絡会 2 回開催(前年比 3 回減) (3) ふれあいサロン説明会 1 回開催(前年比同値)		

#### ④ 私立保育園行事援助事業

決算額	2,000,735 円	前年度比	0.01%減
財源内訳	自主財源 2,000,735 円		
事業目的	私立保育園が実施する行事費の一部を助成し、児童福祉の向上を図る。		
年度実績 (成果等)	(1) 児童福祉の向上を図るため、私立保育園が実施する行事費の一部を助成した。 ① 助成件数 47 園(前年比 2 園増)		

#### ⑤ シルバーステッキ支給事業

決算額	1,029,000 円	前年度比	50.77%減
財源内訳	自主財源 1,029,000 円		
事業目的	シルバーステッキを支給することにより、高齢者の歩行を助長し、歩行の安全を図る。		

年度実績 (成果等)	(1) 支給件数 1,818 件(前年比 162 件減) ① 内訳 事務局 87 件(前年比 54 件増) 地域包括支援センター関原 51 件(前年比 3 件減) 福祉事務所(5ヶ所)1,680 件(前年比 213 件減)
---------------	---

⑥ おはよう訪問事業

決算額	9,553,366 円	前年度比	10.52%増
財源内訳	共同募金配分金 5,488,275 円 自主財源 4,065,091 円		
事業目的	乳酸菌飲料を毎日配達し、ひとり暮らし高齢者の安否確認や緊急事態の対応、孤独感の緩和を図る。		
年度実績 (成果等)	(1) 利用者 1,410 名(前年比 81 名増) (2) 訪問 263,411 回(前年比 25,315 回増) ※延べ 13,684 名 (3) 安否確認件数 372 件(前年比 53 件増) ※緊急対応 4 件		

⑦ 障がい者福祉団体援助事業

決算額	312,610 円	前年度比	増減なし
財源内訳	自主財源 312,610 円		
事業目的	団体が実施する事業経費の一部を補助することにより障がい(児)及びその家族等の福祉の増進を図る。		
年度実績 (成果等)	(1) 助成団体 3 件(前年比同値) ① 助成先 足立区機能訓練友の会・足立区原爆被害者の会・足立区肢体障害者福祉協会		

⑧ あいあいサービスセンター管理運営事業

決算額	965,564 円	前年度比	4.75%減
財源内訳	自主財源 965,564 円		
事業目的	高齢者や障がい者の在宅生活を支援するため、あいあいサービスセンターを運営する。また、所管する事業の相談を受けた。		
年度実績 (成果等)	(1) 管理可能な賃借料について、消費節減に努めた。 (2) 相談件数 355 件(前年比 34 件増)		

⑨ あったかサービス事業

決算額	3,473,045 円	前年度比	36.44%増
財源内訳	区補助金 2,341,729 円 事業収入 862,900 円 その他 268,416 円		
事業目的	高齢者や障がい者が安心して在宅生活を過ごせるよう、協力会員により有償の家事介護援助を行う。		
年度実績 (成果等)	(1) 協力会員数 206 名(前年比 24 名減) (2) 利用会員数 305 名(前年比 10 名増) (3) 協力会員登録時研修 9 回(前年比 1 回増) (4) 協力会員フォローアップ研修 4 回(前年比同値) (5) 協力会員感謝状贈呈者 8 名		

⑩ あったかサービス利用料事業

決算額	9,511,320 円	前年度比	3.59%増
財源内訳	事業収入 9,511,320 円		

事業目的	あったかサービス利用料を利用会員から預かり、また、協力会員に支払う事務を管理する。
年度実績 (成果等)	(1) サービス提供時間 14,525 時間(前年比 1481.5 時間増) (2) サービス利用料 9,507,470 円(前年比 326,090 円増) サービス利用料徴収不能額 3,850 円

⑪ 車いす貸出事業

決算額	893,933 円	前年度比	1500.40%増
財源内訳	自主財源 893,933 円		
事業目的	寄贈された車いすをけがや病気等一時的に必要なとする区民やボランティア活動等に無償で貸出しする。		
年度実績 (成果等)	(1) 貸出件数 1,061 件(前年比 26 件減) ※更新含む ① 内訳 事務局 462 件(前年比 146 件減) 総合ボランティアセンター36 件(前年比 27 件減) 基幹地域包括支援センター60 件(前年比 40 件増) 地域包括支援センター関原 131 件(前年比 46 件増) 千住福祉事務所 50 件(前年比 8 件減) 東部福祉事務所 55 件(前年比 18 件増) 西部福祉事務所 89 件(前年比 37 件増) 北部福祉事務所 171 件(前年比 11 件増) 江南区民事務所 7 件(前年比 3 件増)		

(4) ボランティア活動推進事業

① ボランティアまつり事業

決算額	429,552 円	前年度比	13.79%増
財源内訳	共同募金配分金 247,000 円 自主財源 182,552 円		
事業目的	ボランティアグループ活動への理解を深め、参加を促進するため、ボランティアまつり実行委員会と共催し、ボランティアまつりを開催する。		
年度実績 (成果等)	(1) ボランティアまつりの開催 ① 開催日 5月12日(土) ② 開催場所 足立区役所 ③ テーマ 「思いやり ふれあい 広がる 地域の輪」 ④ 参加団体数 45 団体 ⑤ 来場者数 2,600 名		

② ボランティアセンター運営事業

決算額	4,961,081 円	前年度比	9.59%減
財源内訳	自主財源 4,841,252 円 その他 119,829 円		
事業目的	ボランティアの活動を推進するため、各種事業、普及・啓発活動を行う。		
年度実績 (成果等)	(1) ボランティア登録 ① 個人登録者数 317 名(前年比 44 名減) ② グループ登録数 66 グループ(前年比 4 グループ増) (2) ボランティア参加者数 延べ 490 名(前年比 130 名減) (3) 広報紙 ① あだちボランティアの広場(各 4,200 部) 6 回(前年比同値) ② あだちボランティアの広場臨時号(各 300 部) 2 回(前年比同値)		

③ 手話講習会事業

決算額	3,621,010 円	前年度比	0.02%増
財源内訳	共同募金配分金 1,904,000 円 自主財源 1,717,010 円		
事業目的	手話の学習を通し、手話通訳者及び手話ボランティアを養成する。		
年度実績 (成果等)	(1) 入門(5月～7月) 10回(前年比同値) ① 受講者数 201名(前年比110名増) ア 昼クラス101名(前年比55名増) イ 夜クラス100名(前年比55件増) (2) 初級(7月～2月) 30回(前年比同値) ① 修了者数 89名(前年比37名増) ア 昼クラス43名(前年比13名増) イ 夜クラス46名(前年比24名増) (3) 中級(5月～2月) 40回(前年比同値) ① 修了者数 39名(前年比14名減) ア 昼クラス23名(前年比10名減) イ 夜クラス16名(前年比4名減) (4) 上級(5月～2月) 40回(前年比同値) ① 修了者数 18名(前年比3名増)		

④ ボランティア育成事業

決算額	1,773,917 円	前年度比	30.95%増
財源内訳	共同募金配分金 1,052,000 円 自主財源 679,617 円 事業収入 42,300 円		
事業目的	ボランティアを育成するため、各種講座、講習会等を行う。		
年度実績 (成果等)	(1) ボランティアスクール 受講者数 184名(前年比39名減) (2) 夏!ボランティア体験事業 受講者数 142名(前年比4名増) (3) 男たちのボランティア 参加者数 89名(前年比9名増) (4) 点訳ボランティア養成講習会 受講者数 36名 (5) 音訳ボランティア養成講習会(中級) 受講者数 15名 (6) 災害ボランティア養成講習会 受講者数延べ52名(前年比35名減) (7) 総合学習支援(講師派遣) 12件(前年比7件減) ※延べ50名		

⑤ 手話通訳者派遣事業

決算額	6,243,120 円	前年度比	3.24%増
財源内訳	事業収入 6,243,120 円		
事業目的	聴覚障がい者及び音声・言語機能障がい者が家庭生活や社会生活を円滑に営むうえで支障がある場合に手話通訳者を派遣することにより、その支障を軽減し、聴覚障がい者等の福祉の増進を図る。		
年度実績 (成果等)	(1) 申請件数 1,668件(前年比125件減) (2) 派遣件数 1,519件(前年比69件減)		

⑥ 食事サービス支援事業

決算額	816,876 円	前年度比	0.25%増
財源内訳	共同募金配分金 600,000 円 自主財源 216,876 円		
事業目的	在宅のひとり暮らし、または高齢者世帯へ定期的に配食サービスを実施するボランティアグループへの支援を行う。		
年度実績 (成果等)	(1) あひる会 配食数 23回(前年比2回増) ※3,009食 (2) 千ぐさ会 配食数 23回(前年比2回減) ※2,651食		



⑦ 視覚・聴覚障がい者支援事業

決算額	61,660 円	前年度比	25.33%減
財源内訳	自主財源 61,660 円		
事業目的	ボランティアグループ・NPO法人等と連携し、視覚障がい者、聴覚障がい者及び音声・言語機能障がい者の地域生活や社会参加を支援する。		
年度実績 (成果等)	(1) 視覚障がい者及び視覚障がい者支援団体向けに防災訓練を開催した。(視覚障がい者 11 名・視覚障がい者支援団体 4 団体 6 名参加) (2) NPO法人足立区ろう者福祉推進合同委員会と協働して、手話通訳・要約筆記・磁気ループ付きの講演会(講習会)を開催(4 回)した。		

⑧ 高齢者身の回り応援隊事業

決算額	409,807 円	前年度比	12.18%増
財源内訳	区補助金 409,807 円		
事業目的	日常生活の「ちょっとした困りごと」を持つ高齢者のみ世帯に対し、地域住民の協力を得て解決を図る。		
年度実績 (成果等)	(1) 応援隊員数 170 名(前年比 33 名増) (2) 派遣件数 229 件(前年比 22 件増) ※キャンセル 17 件		

(5) 助成事業

① 福祉団体助成事業

決算額	1,253,165 円	前年度比	0.07%減
財源内訳	区補助金 1,250,000 円 自主財源 3,165 円		
事業目的	当事者団体・組織が実施する事業経費の一部を補助し、障がい者(児)等及びその家族等の福祉の増進を図る。		
年度実績 (成果等)	(1) 助成団体 5 件(前年比同値) ① 助成先 足立区手をつなぐ親の会・足立区視力障害者福祉協会・足立区肢体不自由児者父母の会・足立区ろう者協会・足立区肢体障害者福祉協会		

② 施設行事費助成事業

決算額	2,469,239 円	前年度比	10.32%増
財源内訳	共同募金配分金 1,587,000 円 自主財源 882,239 円		
事業目的	社会福祉施設等が実施する行事に対し、経費の一部(全部)を助成し、地域福祉の向上を図る。		
年度実績 (成果等)	(1) 助成団体 139 件(前年比 10 件増) ① 内訳 障がい者福祉施設等 60 件(前年比 2 件減) 児童福祉施設等 34 件(前年比 3 件増) 更生保護施設 2 件(前年比同値) 高齢者・障がい者サロン 35 件(前年比 7 件増) のびのび親子ひろば 8 件(前年比 2 件増)		

③ 社会福祉施設等助成事業

決算額	1,123,869 円	前年度比	21.27%増
財源内訳	共同募金配分金 637,000 円 自主財源 486,869 円		
事業目的	社会福祉施設等が実施する事業経費の一部を助成する。		

年度実績 (成果等)	(1) 助成団体 5件(前年比1件増) ① 内訳 高齢者施設・団体1件(前年比同値) 障がい者施設・団体3件(前年比同値) 児童福祉施設・団体1件(前年比1件増)
---------------	---

④ ボランティア活動助成事業

決算額	1,065,385円	前年度比	23.04%増
財源内訳	共同募金配分金826,000円 自主財源239,385円		
事業目的	ボランティア活動の活性化を図るため、ボランティアグループ等へ活動資金の一部を助成する。		
年度実績 (成果等)	(1) 助成 11団体(前年比5団体増) ① 内訳 足立区ボランティア連合会・ホーピング・寿日ノ出太鼓・ひよこ文庫・ハッピーソーラン・ボランティアグループあじさい・ベルボラ弘道・玉会・点訳サークルはりねずみの会・足立野宿者支援の会さくら・足立区手話サークル連絡協議会		

(6) 生活福祉資金貸付事業

① 生活福祉資金貸付事業

決算額	20,410,000円	前年度比	7.69%減
財源内訳	東社協受託金20,410,000円		
事業目的	東京都社会福祉協議会の委託を受け、低所得者・障がい者・高齢者世帯の生活の安定と経済的自立を図るため、資金の貸付及び償還事務を行う。		
年度実績 (成果等)	(1) 貸付 86件169,981,930円(前年比65件70,328,270円減) ① 生活福祉資金 ア 教育支援費48件95,681千円(前年比22件減) ※ 教育費継続貸付件数232件(前年比30件増) イ 技能習得費1件2,988千円(前年比同数) ウ 福祉費(転宅等)22件2,788,930円(前年比5件増) (うち高齢者生活保護世帯へエアコン購入費14件910千円) エ 障害者自動車購入費1件646千円(前年比2件減) オ 緊急小口資金4件280千円(前年比40件減) カ 災害援護1件303千円(前年比2件減) ② 総合支援資金 ア 生活支援費2件480千円(前年比1件減) ③ 不動産担保型生活資金 ア 不動産担保型生活資金7件66,815千円(前年比3件増)		

(7) 福祉サービス利用援助事業

① 福祉サービス利用援助事業

決算額	14,337,883円	前年度比	5.67%減
財源内訳	自主財源5,940,953円 東社協受託金7,135,000円 事業収入1,261,930円		

事業目的	東京都社会福祉協議会からの委託を受け、認知症高齢者や知的障がい者等に対し、契約により、福祉サービスの利用援助や日常的な金銭管理サービス等を行い、安心して自立した地域生活が送れるようにすることを目的とする。
年度実績 (成果等)	(1) 相談受付件数 403 件(前年比 57 件増) (2) 契約件数 52 件(前年比 6 件増) ① 新規契約件数 11 件(前年比 2 件減) ② 解約件数 5 件(前年比 8 件減)

## ② 高齢者あんしん生活支援事業

決算額	2,232,031 円	前年度比	43.90%減
財源内訳	自主財源 856,761 円 事業収入 335,270 円 預託金収入 3,080,000 円 ※収支差額 2,040,000 円は預託金の収支差額。		
事業目的	区内に身寄りのないひとり暮らし高齢者と事前に契約し、入院(入所)時等の保証機能や支援を行うとともに、判断能力の低下や死後の準備など将来直面し得るリスクの予防に努める。		
年度実績 (成果等)	(1) 相談受付件数 61 件(前年比 9 件減) (2) 契約件数 37 件(前年比 3 件増) ① 新規契約件数 4 件(前年比同値) ② 解約件数 1 件(前年比 2 件減) (3) 出前講座 19 回(前年比 5 回増) ① 参加者数 608 名(前年比 228 名増)		

## (8) 基幹地域包括支援センター事業

### ① 基幹地域包括支援センター事業

決算額	64,576,012 円	前年度比	23.60%増
財源内訳	区受託金 49,909,418 円 事業収入 26,000 円 自主財源 14,640,594 円		
事業目的	足立区からの委託を受け、地域の総合相談窓口として、高齢者に関する介護等の相談を行う。また、基幹型として地域包括支援センターや介護支援専門員を支援し、機能向上や連携強化を図る。		
年度実績 (成果等)	(1) 基幹型業務 ① ケアマネジャーホットライン 322 件(前年比 101 件増) ② 地域包括支援センター連絡会 12 回(前年比同値) ③ 地域包括支援センター職員研修会 6 回(前年比 2 回増) ア 受講者数 170 名(前年比 29 名増) ④ 職種別情報交換会 12 回(前年比同値) ⑤ 徘徊高齢者捜索情報ネットワーク事業 178 件(前年比 45 件増) (2) 地域型業務 ① 相談件数 3,123 件(前年比 831 件増) ② 介護予防・家族介護者教室 41 回(前年比 3 回増) ア 参加者数 657 名(前年比 142 名減) ③ 出前講座 9 回(前年比同値) ア 参加者数 297 名(前年比 19 名減) ④ 地域ケアネットワーク 5 回(前年比 2 回減) ア 参加者数 176 名(前年比 68 名減) ⑤ もの忘れ相談 4 回(前年比同値)		

年度実績 (成果等)	⑥ あんしんネット連絡会 6回(前年比同値) ア 参加者数 135名(前年比6名減) ⑦ きかんだより(各700部)発行 8回(前年比2回減)
---------------	---

② 介護予防支援(基幹)事業

決算額	1,975,633円	前年度比	17.91%減
財源内訳	事業収入 1,975,633円		
事業目的	担当エリア内に住所を有する高齢者の介護予防事業、介護予防サービス・支援計画の作成を行い、介護予防を推進する。		
年度実績 (成果等)	(1) 介護予防ケアプラン 1,488件(前年比58件増)		

③ 居宅介護支援事業

決算額	75,984円	前年度比	98.18%減(※)
財源内訳	自主財源 75,984円		
事業目的	足立区で活動する介護支援専門員が自立支援を踏まえた質の高いケアマネジメントを迫及するための研修・交流の場づくりの支援をする。		
年度実績 (成果等)	ケアマネ研究会事務局 定例会・交流会 12回(前年比2回増) 施設ケアマネの会事務局 定例会・交流会 4回(前年比1回増)		

※ 居宅介護支援事業(ケアプラン作成)については平成23年度末で廃止した。平成24年度は、ケアマネ支援、システムリース、国保連の請求・返戻事務のみ対応し、平成24年度末で事業を廃止した。

(9) 地域包括支援センター関原事業

① 地域包括支援センター関原事業

決算額	33,855,894円	前年度比	5.79%増
財源内訳	区受託金 32,027,195円 事業収入 12,000円 独自財源 1,816,699円		
事業目的	足立区からの委託を受け、地域の総合相談窓口として、高齢者に関する介護等の相談を行う。また、地域型として、介護予防教室等の開催や介護予防体操の啓発等を行う。		
年度実績 (成果等)	(1) 地域型業務 ① 相談件数 2,147件(前年比122件増) ② 介護予防教室 109回(前年比36回増) ア 参加者数 1,882名(前年比497名増) ③ 出前講座(介護予防) 11回(前年比2回増) ④ 地域ケアネットワーク 4回(前年比同値) ⑤ もの忘れ相談 4回(前年比同値) ⑥ あんしんネット連絡会 7回(前年比2回増) ア 参加者数 440名(前年比150名増) ⑦ 関原だより(各200部)発行 4回(前年比同値)		

② 介護予防支援(関原)事業

決算額	967,069円	前年度比	48.82%減
財源内訳	事業収入 967,069円		
事業目的	担当エリア内に住所を有する高齢者の介護予防事業、介護予防サービス・支援計画の作成を行い、介護予防を推進する。		

年度実績 (成果等)	(1) 介護予防ケアプラン 1,350件(前年比15件減)
---------------	-------------------------------

③ 同行援護事業

決算額	54,603,102円	前年度比	0.70%減
財源内訳	事業収入 54,592,567円 その他 10,535円		
事業目的	障害者自立支援法に基づき視覚障がい者の外出付添いと情報支援を行うため、同行援護従業者(ガイドヘルパー)を派遣する。また、民間事業所のサービス供給の基盤整備を目的に同行援護従業者養成研修会を開催する。		
年度実績 (成果等)	(1) 登録ガイドヘルパー数 45名(前年比2名減) (2) 利用者数 119名 延べ1,145名(前年比36名減) (3) 派遣件数 延べ6,225件(前年比353件減) (4) 同行援護従業者養成研修会 2回開催 41名修了(前年比9名増)		

④ 居宅介護事業

決算額	22,253,899円	前年度比	0.10%減
財源内訳	事業収入 22,073,159円 国助成金 73,025円 その他 107,715円		
事業目的	障害者自立支援法に基づき、障がい者が住み慣れた地域で安心して日常生活が過ごせるよう、ホームヘルパーを派遣する。		
年度実績 (成果等)	(1) 登録ホームヘルパー 18名(前年同数) (2) 利用者 53名(前年比5名増) ※うち身体障がい者25名、精神障がい者21名、知的障がい者7名 (3) 派遣件数 延べ4,959件(前年比647件減)		

(10) 受託事業

① ファミリー・サポート・センター事業

決算額	23,218,650円	前年度比	7.31%増
財源内訳	区受託金 23,218,650円		
事業目的	足立区からの委託を受け、子育て中の方が安心とゆとりをもって子育てできるように、提供会員が保育園への送迎や提供会員宅での一時預りを行う。		
年度実績 (成果等)	(1) 提供会員数 457名(前年比114名減) (2) 利用会員数 1,783名(前年比54名増) ※うち両方会員23名 (3) 提供会員登録説明会 9回(前年比1回増) (4) 提供会員登録時研修 3回(前年比1回増) (5) 利用会員登録説明会 10回(前年比同値) (6) 会員交流会 4回(前年比同値) (7) 活動(利用)時間 17,339時間(前年比1,999時間増) (8) 活動(利用)件数 15,002件(前年比2,195件増)		

② ボランティア施設管理事業

決算額	14,550,832円	前年度比	4.22%増
財源内訳	区受託金 14,549,176円 その他 1,660円		
事業目的	足立区からの委託を受け、ボランティア活動振興の拠点として、会議室等の貸出し、また、機材等の提供を行う。		
年度実績 (成果等)	(1) 総合ボランティアセンター ① 利用件数 3,817件(前年比512件減)		

年度実績 (成果等)	② 利用人数 18,771名(前年比1,145名減) (2) 西綾瀬ボランティアセンター ① 利用件数 403件(前年比14件増) ② 利用人数 5,151名(前年比953名増)
---------------	--

③ 訪問介護員養成研修会事業

決算額	1,411,382円	前年度比	3.45%増
財源内訳	事業収入1,240,000円 区受託金171,382円		
事業目的	足立区からの委託を受け、適切なホームヘルプサービスが提供できるよう、必要な知識・技術を有する訪問介護員(2級)の養成を行う。		
年度実績 (成果等)	(1) 研修修了者 39名(前年比2名増) ※訪問介護員養成研修会事業は平成24年度で事業廃止。(区受託)		

④ 苦情解決センター事業

決算額	1,930,266円	前年度比	33.50%減
財源内訳	区受託金1,930,266円		
事業目的	足立区からの委託を受け、高齢者、障がい者福祉サービス等の契約上のトラブルや苦情の調査、調整を行い、足立区福祉サービス苦情等解決委員会(6回)に報告し、サービスの質と顧客満足度の向上を図ることを目的とする。		
年度実績 (成果等)	(1) 相談受付件数 740件(前年比67件増) ① 内訳 高齢者の福祉サービスに関する相談611件(前年比22件増) 障がい者の福祉サービスに関する相談129件(前年比45件増) (2) 苦情受付件数 9件(前年比3件減) ① 内訳 高齢者の福祉サービスに関する苦情8件(前年比同値) 障がい者の福祉サービスに関する苦情1件(前年比3件減)		

⑤ 成年後見制度支援事業

決算額	5,564,751円	前年度比	81.66%増
財源内訳	区受託金5,564,751円		
事業目的	足立区からの委託を受け、成年後見制度に関する講演会(1回)や無料相談会(1回)等を開催し、制度の周知、啓発及び申立てに関する相談や申立て支援等を行い、制度利用を推進することを目的とする。		
年度実績 (成果等)	(1) 相談受付件数 467件(前年比1件増) (2) 申立支援件数 59件(前年比87件減) ① 内訳 区長申立支援16件(前年比2件増) 本人または親族申立支援43件(前年比89件減) ※平成24年度より積算方法を変更 (3) 緊急事務管理実施件数 30件(前年比5件増) (4) 社会貢献型後見人(候補者含む)登録者数11名(前年比4名増) (5) 社会貢献型後見人及び法人後見監督人受任件数 6件(前年比1件増) ① 新規受任 1件(前年比1件減) ② 継続受任 4件(前年比1件増) ③ 終了件数 1件(前年比1件増)		

年度実績 (成果等)	(6) 出前講座 9回(前年比2回減) ① 参加者数 延べ277名(前年比27名減)
---------------	---

⑥ 訪問介護員フォローアップ研修会事業

決算額	644,543円	前年度比	26.59%減
財源内訳	区受託金 591,043円 事業収入 53,500円		
事業目的	足立区からの委託を受け、訪問介護員やサービス提供責任者の業務の質の向上を図るために研修を開催(6月～2月)する。		
年度実績 (成果等)	(1) 現任研修 27回(前年同様) ① 受講者数 延べ588名(前年比96名減)		

⑦ 要介護認定訪問調査事業

決算額	39,709,425円	前年度比	0.27%増
財源内訳	区受託金 39,709,425円		
事業目的	足立区からの委託を受け、要介護認定訪問調査を公平・公正な立場で専門的に行う。また、足立区が実施する認定調査員研修への講師派遣、テキスト作成等を行い、区全体の認定調査の平準化に寄与する。		
年度実績 (成果等)	(1) 認定調査件数 8,784件(前年比57件増) ※目標値9,000件 ① 内訳 介護保険課分 8,656件(前年比84件増) 福祉事務所分 122件(前年比32件減) 他都市分 6件(前年比5件増) (2) 認定調査員研修 4回 ① 内訳 新規研修 3回 現任研修 1回		

⑧ ケアマネ研修事業

決算額	327,691円	前年度比	21.23%減
財源内訳	区受託金 327,691円		
事業目的	足立区を営業エリアとする居宅介護支援事業所及び施設の介護支援専門員に対し、継続的に研修会を開催し、介護支援専門員の資質、知識の向上と均衡化を図る。		
年度実績 (成果等)	(1) 現任研修 4回(前年比1回減) ① 受講者数 353名(前年比177名減) (2) 新任研修 4回(前年比1回増) ① 受講者数 235名(前年比73名増)		

(11) 障がい者保護雇用清掃事業

① 障がい者保護雇用清掃事業

決算額	88,862,551円	前年度比	0.58%増
財源内訳	事業収入 46,145,628円 国助成金 15,150,000円 区補助金 18,150,000円 自主財源 12,924,000円 ※収支差額 3,507,077円は前期末繰越金(12,713,519円)とあわせて運転資本(当期末支払資金)とする。		

事業目的	知的障がい者の作業員と作業員を補助する援助者を雇用し、公共施設等の清掃作業を通して、障がい者の社会的自立を促進する。
年度実績 (成果等)	(1) 清掃箇所 7 拠点・11 施設(前年比 2 施設減) (2) 作業員 32 名(前年比 1 名減) (3) 援助者 15 名(前年比 1 名減)

(12) 歳末たすけあい運動事業

① 歳末たすけあい運動事業

決算額	11,494,626 円	前年度比	0.52%減
財源内訳	事業収入 11,494,626 円		
事業目的	共同募金運動の一環として、歳末たすけあい運動を実施し、遺児への見舞品贈呈等を実施する。		
年度実績 (成果等)	(1) 募金 ① 一般募金 6,051,094 円(前年比 115,900 円増) ② 町会・自治会募金 5,443,532 円(前年比 55,949 円減) (2) 遺児見舞(図書カード 1 万円)の贈呈 42 世帯 76 名(前年比 21 名減)		

(注記) 自主財源は、会費収入、寄附金収入、受取利息配当金収入のほか、事業収益、基金取崩し、繰越金等を含む。



#### 4 参考資料

##### (1) 収入財源内訳(会計合算)

(単位：円)

収入項目	平成 23 年度	平成 24 年度	増減率	構成比
会費収入	14,189,820	14,274,800	0.60%	1.32%
寄附金収入	10,376,001	7,705,275	△25.74%	0.71%
受取利息配当金収入	12,965,359	9,793,077	△24.47%	0.91%
共同募金配分金収入	14,022,028	12,341,275	△11.99%	1.14%
補助金収入	434,841,673	455,397,900	4.73%	42.09%
助成金収入	17,604,990	15,458,030	△12.20%	1.43%
受託金収入	194,916,580	195,543,993	0.32%	18.07%
事業収入	165,647,985	161,181,581	△2.70%	14.90%
その他の収入	124,375,960	210,203,134	69.01%	19.43%
合計	988,940,396	1,081,899,065	9.40%	100%
主な自主財源の占有割合	3.80%	2.94%		

(注記) 主な自主財源は、会費収入、寄附金収入、受取利息配当金収入としている。また、その他の収入には、基金取崩し、会計区分間の資金繰入等が含まれている。

##### (2) 主な自主財源の推移

(単位：円)

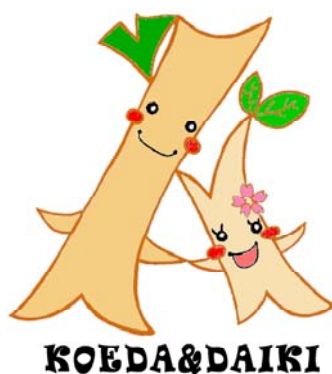
項目	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	増減率	構成比
会費収入	14,491,750	14,189,820	14,274,800	0.60%	44.93%
寄附金収入	9,483,792	10,376,001	7,705,275	△25.74%	24.25%
受取利息配当金収入	14,769,213	12,965,359	9,793,077	△24.47%	30.82%
合計	38,744,755	37,531,180	31,773,152	△15.34%	100%

(注記) 会員収入には、社会福祉協議会会員会費以外は含まない。

わたくしたちは地域福祉のプロとしての自覚と責任をもち、

『ささえ愛♥地域いっぱい広げます』を合言葉に、

地域づくり、人づくり、生活づくりを進めることをお約束します。



足立区社会福祉協議会のイメージキャラクターの小枝と大樹(こえだとだいき)

平成 24 年度決算のあらまし

平成 25 年 5 月

社会福祉法人足立区社会福祉協議会

〒120-0011 東京都足立区中央本町一丁目 1 7 番 1 号

TEL 03-3880-5740 FAX 03-3880-5697

URL <http://adachi.syakyo.com>